

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）の全国一斉情報伝達試験について

<概要>

全国の市町村に対してＪアラートのテスト電文が送られ、情報伝達手段を自動起動させ不具合がないか確かめる訓練です。弾道ミサイル飛翔時と同じような形式で行われ、原則としてＪアラートの設定を平時の状態から変えずに、実事案において起動させる伝達手段をすべて起動させるようにと消防庁から通知されています。

<平成30年度実施予定日>

- 平成30年5月16日（水）——午前11:00頃 済
- 平成30年8月29日（水）——午前11:00頃 済
- 平成30年11月21日（水）——午前11:00頃 済
- 平成31年2月20日（水） 午前11:00頃 ←今回

<Ｊアラートが自動起動させる桑名市の情報伝達手段>

- デジタル同報系無線
→整備済みの箇所に一斉放送を行います。
- デジタル移動系無線
→各移動系無線（車載機等含む）にメッセージの自動送信を行います。
- 災害時緊急メール
→前日にあらかじめ周知メールを送付後、訓練にて自動起動しメール送付を行います。
- 館内放送
→市役所本庁舎の放送機能を用いて伝達。ただし、議会開催中につき議場内は放送をしないよう設定します。

注1) 文言はすべて「これはＪアラートのテストです。」で統一されております。